

新規

再生可能エネルギー等



導入計画策定事業



市民生活部 環境対策課

1 予算額 10,129千円

2 目的及び効果 令和3年6月に「2050年に二酸化炭素排出を実質ゼロにすることを目指す」と表明しましたが、その実現のために、脱炭素シナリオの構想をとりまとめ、再生可能エネルギーの導入目標を策定することを目的に行うものです。

3 事業概要

再生可能エネルギーに関する事業の実現可能性を調査するとともに、地域の資源を最大限に活用した施策を検討し、カーボンニュートラル実現のための構想をとりまとめます。

○策定体制

学識経験者や市内事業者等で構成する策定協議会へ提案して調整を図り、策定を進めます。

庁内各部と横断的に連携し、地域の資源を最大限に活用した施策を検討します。

充実

新エネルギー導入助成事業



市民生活部 環境対策課

1 予算額 25,940千円

2 目的及び効果 省エネルギー型機器・再生可能エネルギーを導入する市民に対し設置費用の一部を補助することで、家庭の効率的なエネルギー利用を促進し、地球温暖化防止及び脱炭素社会の形成と市民意識の高揚を図ります。

3 事業概要

○ **新規**電気自動車等充給電設備補助金

【補助額】1件あたり5万円

電気自動車(EV)やプラグインハイブリッド車(PHV)から、住宅等に給電を行うことができます。

○家庭用燃料電池システム補助金

【補助額】1件あたり10万円

ガスから水素を取り出し、空気中の酸素と反応させ発電します。また、発電時の排熱も利用します。

○家庭用エネルギー管理システム(HEMS)補助金

【補助額】1件あたり1万円

電力使用量を実測し、エネルギーを「見える化」します。

○定置用リチウムイオン蓄電システム(蓄電池)補助金

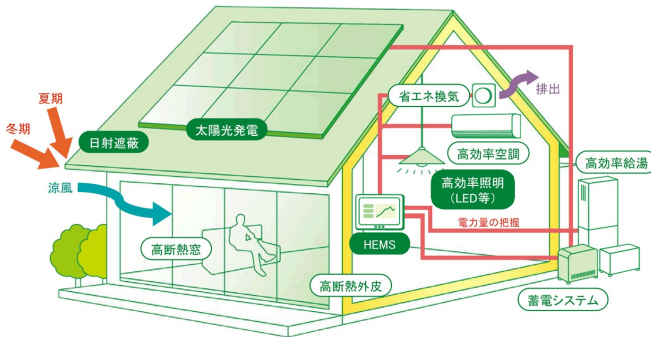
【補助額】1件あたり10万円

電力を繰り返し蓄え、必要に応じて使用できます。

○一体的導入補助金

HEMS、住宅用太陽光発電システムとあわせて、蓄電池または電気自動車等充給電設備または高性能外皮等を一体的に導入するものです。

HEMS、住宅用太陽光発電システム と一体的導入設備	補助額
蓄電池	1件あたり上限23万円
新規電気自動車等充給電設備	1件あたり上限18万円
新規高性能外皮等 (ZEH*に必要な高断熱外皮、空調設備、給湯設備及び換気設備)	1件あたり上限23万円



*ZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）とは外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅

新規 建築物等及び空き地適正管理事業



市民生活部 環境対策課

1 予算額 3,284千円

2 目的及び効果 令和4年4月より「小牧市建築物等及び空き地の適切な管理に関する条例」が施行されます。建築物等及び空き地は、原則として所有者等が自己の所有物を適切に管理する義務と責任を負っていますが、不特定多数の人の生命又は身体に重大な損害を及ぼす危険な状態が切迫していて、所有者等が回避措置を行えない場合、市は必要な最小限の措置を行うことができます。

3 事業概要

対応事案に応じて担当課が連携し、必要最小限の緊急安全措置を実施します。要した費用は所有者等に請求します。

＜想定される対応事案＞

- ・倒れそうな樹木の伐採 【環境対策課:1,034千円】
- ・スズメバチの巣の除去 【農政課:100千円】
- ・塀倒壊や看板めくれの応急措置 【建築課:500千円】
- ・空き家における落下の危険性が高い屋根瓦や外壁等の撤去など 【都市計画課:1,500千円】



充実

野良猫の去勢避妊手術費



補助事業

市民生活部 環境対策課

- 1 予算額 3,680千円
- 2 目的及び効果 野良猫の去勢避妊手術費に対する補助額を増額し、繁殖を抑制することにより、地域で発生する野良猫に起因する問題の減少を図ります。
- 3 事業概要 野良猫の去勢避妊手術費に対する補助額を増額します。
また、こまき応援寄附金に新たに「不幸な猫を増やさないまちづくりコース」を設け、その積立先として専用の「野良猫去勢避妊事業基金」を創設し、補助金の財源とします。

○手術1件あたりの補助金額

去勢手術 11,000円、避妊手術 20,000円

※動物病院で手術した費用に対して補助します。



充実

ごみ分別簡素化・資源化促進事業



市民生活部 ごみ政策課

1 予算額 109,835千円

2 目的及び効果

市民の利便性を高めながら、ごみの減量化・資源化を促進することにより、資源循環型社会の構築を目指します。

3 事業概要

①新規 粗大ごみのWEB受付を開始

令和4年6月(予定)から粗大ごみの収集受付についてWEB受付を開始します。

②剪定枝類の資源化

資源回収ステーション及び地域のごみ集積場に排出された剪定枝類について、チップ化・堆肥化して資源化します。



③雑がみの資源化

燃やすごみとして排出されることが多い雑がみについて、金属やビニールがついたものや、カーボン紙や感熱紙等も雑がみとして回収し、ごみの減量化・資源化を図ります。

④ごみ集積場に排出された古紙・古布類の集団回収の実施

区のごみ集積場に排出された古紙(新聞・雑誌・段ボール・飲料用紙パック)・古布類を集団回収方式で収集・資源化します。

⑤危険ごみの適正処理

スプレー缶類は穴開け不要とするなど、排出時や処理時の事故防止を図り、適正に処理した上で資源化します。

